

令和6年度 学校評価



山江村立山田小学校 教育目標

「将来への夢を持ち、夢の実現に向かって、たくましく生きる山田っ子の育成」



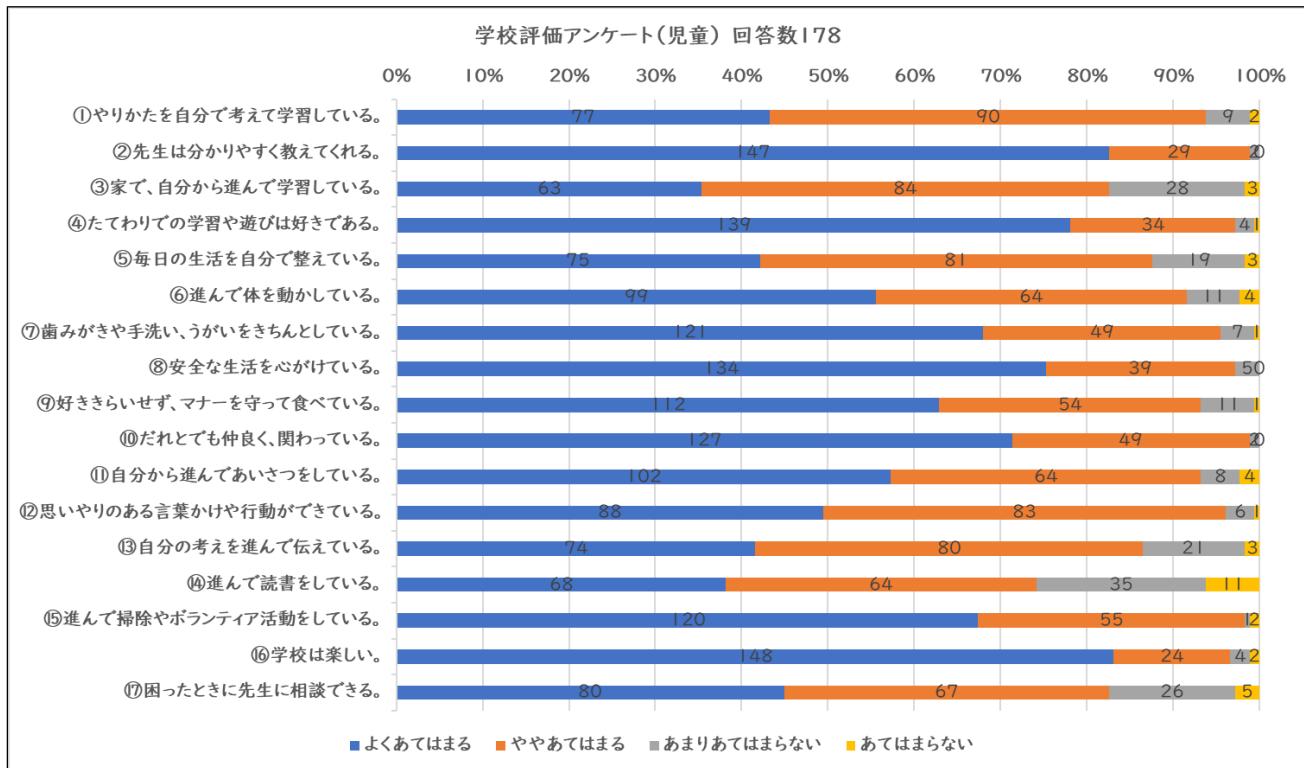
令和7年3月
山江村立山田小学校

令和6年度 学校評価アンケートの結果と考察及び改善に向けて

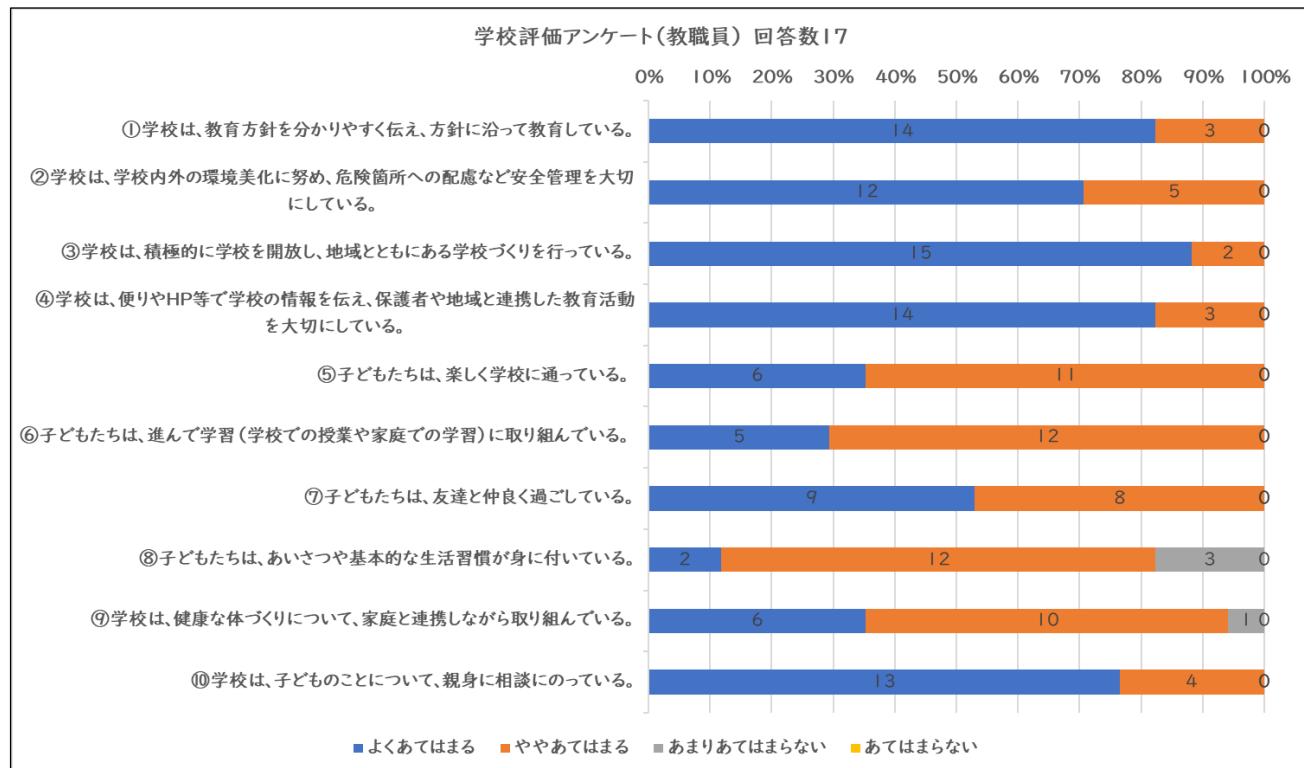
山江村立山田小学校

1 学校評価アンケートの結果

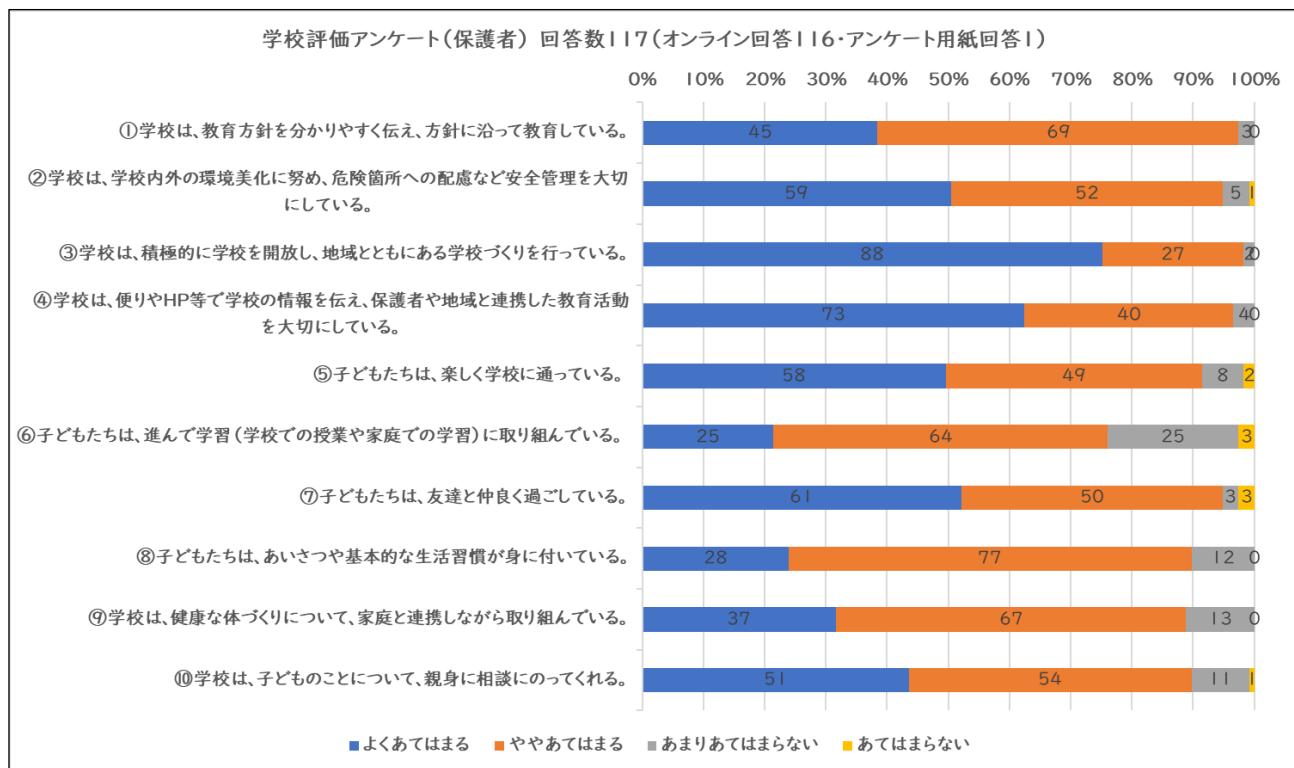
(1) 児童アンケート結果



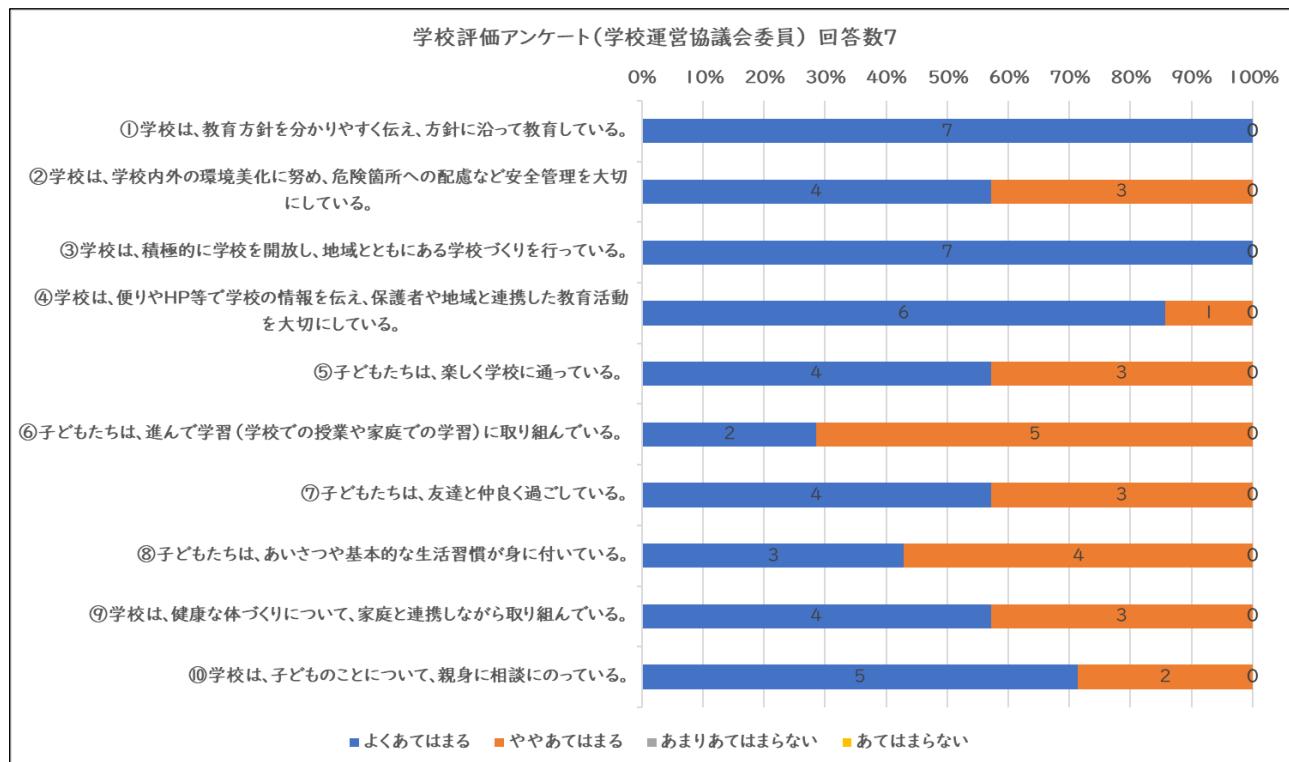
(2) 教職員アンケート結果（自己評価）



(3) 保護者アンケート結果



(4) 学校運営協議会委員アンケート結果



2 アンケート結果の考察及び改善に向けて

【児童アンケートより】

- (1) ⑭進んで読書をしているについて、あまりも含め、あてはまらないと回答した児童が26%程度いる。本校では毎週月曜の朝の時間、ボランティアの方々による読み聞かせ「よみっこタイム」を実施しており、児童はその時間をとても楽しみにしているが、児童の読書意欲の向上にはつながっていないようである。今後の改善に向けて、図書館運営の見直しや学級担任、図書担当からの児童への働きかけを工夫していきたい。
- (2) ⑯困ったときに先生に相談できるについて、あまりも含め、あてはまらないと回答した児童が17%程度いる。学級担任だけでなく、すべての教職員が児童の困り感に気づき、児童に寄り添う支援ができるように、今後さらに教職員一人一人の人権教育・生徒指導・特別支援教育等の意識を高めていきたい。

【教職員アンケートより】

- (1) ⑧子どもたちは、あいさつや基本的な生活習慣が身に付いているについて、教職員の評価はあまり高くない。あいさつについては、自分から進んで爽やかなあいさつができる児童が増えてきているので、今後も教職員が率先してあいさつすることで、児童のあいさつの習慣を定着させたい。基本的な生活習慣については、登校時刻に間に合わない児童が少なからずいた。早寝、早起き、朝ごはんなど基本的な生活習慣の定着のために、家庭との連携を強化した取組を検討したい。

【保護者アンケートより】

- (1) ⑥子どもたちは、進んで学習（学校での授業や家庭での学習）に取り組んでいるについて、保護者の24%が低い評価であった。本校では、児童に学習を計画する力、状況に応じて学びを自己調整する力を身に付けさせる取組を行ってきたが、定着までにはもう少しの状況である。本年度の成果と課題を踏まえ、自ら学ぶ児童の育成のための取組を今後さらに工夫改善していきたい。
- (2) ⑤子どもたちは、楽しく学校に通っている、⑦子どもたちは、友達と仲良く過ごしているについて、概ね良好な結果ではあったが低い評価も見られた。すべての児童が楽しく学校に通い、友達と仲良く過ごしていると答えられるように、仲間づくりを中心とした学級経営や学ぶ楽しさを実感できる授業づくりを今後さらに推進していきたい。

【学校運営協議会委員アンケートより】

- (1) 2月16日の式典に大変感動した。これも先生方の支えがあってこそだと思った。
- (2) 授業中の子どもたちの態度がとても良く感じた。雰囲気が良い。
- (3) 指導される先生方の熱意と、素直で明るい児童が本当にすばらしい。山田小学校に携わることができて幸せである。
- (4) 山江村も老人（65歳）が増える現状である。5人に1人が認知症と言われている。老人の徘徊があったときに、児童が適切な対応ができるように授業を受けてほしい。